



かっ、こいい大川のたき

ハ幡小学校 四年 小ざさ あおは

「うわあ！」

私は、大川のたきを見てびっくりしました。今まで雨の日に大川のたきへ行っただことは、ありませんでした。その日は父にたのんで雨の日に大川のたきに連れて行ってもらいました。

いつも登っていた岩が大量の水で全く見えなくなっていました。上から落ちてくるカ強

い水しぶきで、目を開けていられません。その水しぶきは、まるで水族館のイルカショーの様でした。あっちでもこっちでもイルカがジャンプして、私の顔に水をかけてくるようです。そして、かみなりのようにカ強く、まわりの音が何も聞こえなくなるような、とても大きな音がして、いました。その音と水で、真っすぐ立っていられませんでした。でも、もっとよく見たくて、何とかふんばってたきを見上げました。私は、雨の日の大川のたき

北海道教育委員会 道庁教育課



は、かっこいいなと思いました。

晴れの日には、たきつぼの近くまで行って魚をさがしたり、たきの下の方に行き、虹を見たりすることができます。私はこの虹が大好きで、見るのを楽しみにしていました。雨の日は、見られませんでした。だけど、雨の日ならではの良さをみつけることができました。それは、イルカショーのような力強い水しぶき、晴の日より太くて大きくなったたき、こわいくらいの流れの速さです。晴れの日で

も、雨の日でも、それぞれ良さがある大川のたきは、すごいしとても楽しいです。

私は、雨の日の大川のたきを写真にのこそうとしました。ですが、そのかっこよさや、楽しさ、力強さは写真からは分かりませんでした。

インターネットで調べて見るのもいいと思います。ですが、それはとてもそんなを思っています。写真は本物のすごさは、分かりません。自分の目で、本当の大川たきを見るの

Copyright © 2017. All rights reserved. 07-07

